



那賀川中学校校舎改築完成予想図

那賀川中学校の改築工事始まる

那賀川中学校校舎棟改築工事の着工に先立ち、1月18日、同校グラウンドで安全祈願祭が挙行されました。

式典には岩浅市長をはじめ30人の関係者が出席し、工事の安全と早期完成を願って鍬入の儀や玉串奉奠などが行われました。

建設される校舎棟は、鉄筋コンクリート造3階（一部4階）建てで、普通教室12室と特別教室9室などで構成。ポンプ庫の整備も含めた工事費は、約11億7600万円で、平成24年3月の完成をめざします。

勤続をたたえ優良従業員を表彰

長年にわたって勤勉に働いてこられた従業員を表彰する「優良従業員表彰式」が、1月21日文化会館で行われ、阿南商工会議所など4団体に加盟する事業所から推薦された優良従業員52人（10年以上31人、20年以上11人、30年以上10人）に表彰状などが贈られました。

表彰式では、岩浅市長から「企業の業績を上げるためには皆様の熱意と努力が必要で、若者への範を示していただきたい。」と激励の言葉が述べられました。受賞者を代表して鳳建設（株）の中川洋子さんは「今回の受賞に深く感謝し、これを契機に、より一層新たな気持ちで仕事に専念し、地域社会の発展のために精一杯努力します。」と謝辞を述べました。



岩浅市長から盾を受け取る中川さん。



贈呈式の様子。

伊島少年消防隊に 軽可搬消防ポンプ一式を贈呈

将来の地域防災の人材育成と効果的な訓練や学習などに役立ててもらおうと、財団法人消防協会からモデル少年消防クラブに選定された伊島少年消防隊に、軽可搬消防ポンプ一式が贈られました。

1月27日、伊島中学校グラウンドで行われた贈呈式では、中川消防団長から「今後の訓練に役立ててください。」と挨拶があり、早速、隊員の皆さんはポンプを使って実践さながらの放水訓練を行いました。

同ポンプは、宝くじの助成金を受けて購入したもので、重さ約20kg、台車にポンプ一式を載せ、20リットルホース3本を延長し放水することができます。

アフリカ諸国の教育関係者 日本の教育を中野島小で学ぶ

JICA（独立行政法人国際協力機構）がアフリカ諸国の教育関係者を受け入れて、日本の教育について学んでもらう「国別研修（初等理科指導法改善研修）」が、2月3日、中野島小学校で行われました。

来校した5カ国9人の視察団は、研究授業やその授業研究会の取り組みを学ぼうと、3年生の理科「磁石」や6年生の算数「比」の授業を参観しました。

授業終了後に行われた授業研究会では、担任の授業の進め方や児童への指導方法について活発な意見交換があり、参加した視察団は日本の授業研究会などの取り組みに強く関心を抱いていました。



授業研究会のようす。



梅の種飛ばし大会のようす。

春到来！ 明谷梅林まつり開園

阿波百景第13位に選ばれている梅の名所明谷梅林で、2月6日、梅林開きが行われました。今年の冬は冷え込みが厳しく開花も少し遅れぎみ。それでも詰め掛けた約500人の来場者は、ちらほら咲き始めた梅の花を見て春の訪れを感じていました。

開園式の後、44人が参加して行われた梅の種飛ばし大会では、初めての挑戦にもかかわらず10歳近く飛ばす人もいて、会場をにぎわせていました。4歳の記録に残念がる入江怜生さん（長生小6）は「飛ばすタイミングが合わなくて難しかった。でも、梅の種を飛ばすという発想がおもしろかった。」と話していました。

梅林まつりは3月20日（日）まで開催されています。

問い合わせは 現地案内所売店（☎23-15085）へ

「阿南市くらしの便利帳」を発刊 3月上旬から市内全世帯に無料配布

市役所での各種手続や日常生活に役立つ行政情報、地元の特産物の紹介、観光、文化など、地域に関する情報を掲載した「阿南市くらしの便利帳」を（株）サイネックスとの官民協働で発刊しました。

3月上旬から（株）サイネックスが市内全世帯へ無料配布するとともに、転入手続時においても窓口でお渡ししますのでご活用ください。

この「便利帳」は、広告を掲載することで編集・印刷・配布に要する経費を賄うもので、市の財政負担を伴わずに発刊することができました。ご協力いただきました多くの団体や事業者の方々にお礼を申し上げます。

問い合わせは 配布・広告については（株）サイネックス徳島支店（☎088-623-10530）へ
内容については 企画政策課（☎22-3429）へ



2月16日に発刊式が行われました。